緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日　2026 年 10 月 5 日

緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体
特定非営利活動法人 日本緩和医療学会 厚生労働省委託事業 緩和ケア普及啓発活動
企画名
日本緩和医療学会 第 8 回関東・甲信越支部学術大会 普及啓発資材配付
事前告知、募集の方法について（ポスター、チラシの配布など）
事前告知無し
当日の実施内容について

日時（期間）	2026 年 10 月 4 日（日）
実施場所	G メッセ群馬 〔 群馬県高崎市岩押町 12 番 24 号 〕
参加人数	577 名 （関東・甲信越支部学術大会現地来場者数）

具体的な実施内容：

＜オレンジポスターおよび普及啓発資材案内の掲示＞

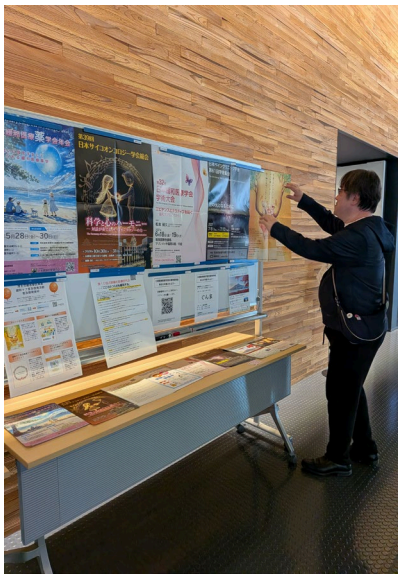
＜普及啓発資材等の配付＞

・がんとわかったときからはじまる緩和ケアリーフレット
・緩和ケア普及啓発ツールセットのリーフレット
・緩和ケア体験談集
・普及啓発資材の案内チラシ

当日の様子

●当日の様子







効果について
・とても大きな会場で、参加者も多く、盛り上がっていました。通りかかる方々に「日本緩和医療学会の資材です」「患者さんやご家族用にお役立てください」「使ってみて、いいなと思ったら、こちらから請求いただければ配送します」とお話ししたところ、皆さん受け取ってくださいました。「へぇ、医療者用じゃないんですね」と答える方も何人もいらっしゃいました。 ・冊子はすべて配付できました。資材請求の案内用紙は 80 枚近く配付できたと思います。冊子は実際使っていても請求できることを知らない方、無料で請求できることにびっくりしている方、カラーで見やすいと喜んでくださった方、などなど。本大会だけでなく、支部大会で地道にコツコツ活動することの大切さを感じました。ただ置くだけでなく、配付すると、現地の医療者さんとコミュニケーションとれるのがよいですね。